

**平成28年度  
鳥取県職員採用候補者選考試験受験案内  
[学芸員（地学担当）]**

◆鳥取県教育委員会事務局教育総務課◆

〒680-8570 鳥取市東町一丁目271 鳥取県庁第2庁舎5階

電話 (0857)26-7578 インターネット <http://www.pref.tottori.lg.jp/kyouiku/>

**1 受付期間・試験日・試験会場・合格者発表日**

受付期間	平成27年12月1日（火）～平成28年1月20日（水）【必着】 ◎持参の場合の受付時間 8:30～17:15 (土曜日、日曜日、祝祭日及び年末年始は閉庁日のため受け付けておりません。)  ◎持参、郵便のどちらでも受け付けます。平成28年1月20日（水）必着  ※申込みは、できるだけ郵便又は信書便で早めに行ってください。
第1次試験	<b>論文審査</b> ◎別紙「論文作成要領」に基づき作成された論文を審査します。 ◎論文は受験申込書と同時に提出してください。
第1次試験合格者発表日	平成28年2月10日（水）（予定）
第2次試験	平成28年2月19日（金）（予定） ※受付開始時間等の詳細は、受験票送付時にお知らせします。  〔試験会場〕鳥取県庁第27会議室（鳥取市東町1丁目271：第2庁舎4階）
最終合格者発表日	平成28年2月29日（月）（予定）

**2 募集職種・採用予定者数・職務内容・主な配属先**

職種	採用予定者数	職務内容	主な配属先
学芸員 (地学担当)	1名程度	県立博物館（同付属山陰海岸学習館を含む。以下同じ。）が推進する地形・地質及び古生物等に関する資料の収集・保管、調査研究、展示及び教育普及業務等又は県が推進する山陰海岸ジオパークに関する業務に従事する。	県立博物館又は知事部局（山陰海岸ジオパーク担当課等）

(注) 1 試験の結果によっては合格者がありません。

2 学芸員資格がない者が合格した場合は、学芸員補としての採用となります。

### 3 受験資格

昭和51年4月2日以降に生まれた人で、次の要件を満たす人

- (1) 大学又は大学院で、地形・地質、古生物等に関する分野を専攻して卒業（修了）、又は平成28年3月31日までに卒業（修了）見込みであること。
- (2) 日本国籍を有しない人については、就職に制限のない在留の資格を取得しているか、平成28年3月31日までにこの資格を取得する見込みがあること。
- (3) 地方公務員法第16条に該当しないこと（次のいずれかに該当しないこと）。
  - ・成年被後見人、被保佐人（準禁治産者を含む。）
  - ・禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
  - ・鳥取県の職員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない人
  - ・日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

### 4 試験内容

試験種目	配点	内 容
第1次試験 論文審査	300点	応募する担当に関連したこれまでの研究業績等に関する論文審査 ※課題、作成要領、記載例は「論文作成要領」とおり。 ※研究業績には、大学卒業論文、修士論文、博士論文を含む。 ※論文は、受験申込時に提出すること。
第2次試験 論文試験	100点	〔1問（1時間）〕 鳥取県立博物館職員として必要な識見、思考力、表現力などの能力についての筆記試験
人物試験	100点	個別面接による人物及び専門的知識についての口述試験

(注) 第2次試験は第1次試験の合格者に対して行います。

### 5 合格者の決定方法

- (1) 第1次試験  
第1次試験の合格者は、論文審査の得点の高い順に決定します。  
なお、得点には一定の基準があり、この基準に満たない場合は、得点の高低に関わらず不合格とします。
- (2) 最終合格者  
第1次試験の得点に関わらず、第2次試験の合計得点の高い順に決定します。  
なお、各試験の得点にはそれぞれ一定の基準があり、この基準に満たない場合は、試験の合計得点にかかわらず不合格とします。  
また、試験の結果によっては、合格者がいない場合及び補欠合格を行う場合があります。

### 6 合格者の発表

合格者の受験番号を鳥取県教育委員会のホームページに掲載するとともに、受験者全員に合否を通知します。

## 7 試験結果の開示

この採用試験の結果は、鳥取県個人情報保護条例第19条第1項の規定により、口頭で開示を請求することができます。開示内容等は次の表のとおりです。

開示する試験の種類	開示請求ができる者	開示の内容	開示期間	開示場所
第1次試験	受験者本人 又は代理人	論文審査の得点及び順位	それぞれの合格者発表日から1年間	鳥取県教育委員会事務局 教育総務課 (県庁第2庁舎5階)
第2次試験		試験種目ごとの得点、合計得点、第2次試験の順位		

試験結果の開示の請求は、受験者本人が運転免許証、学生証等の写真により本人が確認できるものを持参して、直接開示場所へおいでください。電話、はがき等による請求では開示できませんので注意してください。

受験者本人が、病気等やむを得ない事情により来庁できない場合は、代理人による開示請求も可能です。手続等の詳細については、鳥取県教育委員会事務局教育総務課までお問い合わせください。

また、希望者には郵送により一次試験の得点を通知しますので、通知を希望される方は、82円切手を貼ったあて先明記の通知用封筒〔長形3号(12.0cm×23.5cm)〕を受験申込書と同時に提出してください。

## 8 採用時期及び給与

### (1) 採用時期

採用は、原則として平成28年4月1日の予定です。

### (2) 給与

ア 学芸員資格を保有する場合の平成27年4月1日現在における初任給(月額)は次のとおりです。

183,400円(大学卒)

205,000円(大学院修士課程修了)

なお、一定の職歴等がある人については、その経歴に応じて所定の金額が加算されます。昇給は、原則として毎年1回行われます。

例) 大学卒 採用前に民間等で同種の職務経験が4年ある方 219,300円

〃 8年ある方 244,500円

大学院修士課程修了 〃 4年ある方 237,500円

〃 8年ある方 259,600円

このほか、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末手当、勤勉手当、時間外勤務手当などの諸手当がそれぞれの条件に応じて支給されます。採用時までには給与改定があった場合は、それによります。

イ 学芸員資格の保有が無い場合の平成27年4月1日現在における初任給(月額)は次のとおりです。

177,000円(大学卒)

194,500円(大学院修士課程修了)

なお、一定の職歴等がある人については、その経歴に応じて所定の金額が加算されます。昇給は、原則として毎年1回行われます。

例) 大学卒 採用前に民間等で同種の職務経験が4年ある方 204,400円

〃 8年ある方 221,700円

大学院修士課程修了 〃 4年ある方 216,200円

〃 8年ある方 231,000円

このほか、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末手当、勤勉手当、時間外勤務手当などの諸手当がそれぞれの条件に応じて支給されます。採用時までには給与改定があった場合は、それによります。

## 9 受験申込手続

提出書類	<p>①受験申込書1部・・・「受験申込書記載要領」をよく読んで、受験申込書に必要事項を記入の上、提出してください。</p> <p>②連絡用封筒1通（受験票送付用） ・・・82円切手を貼り、郵便番号、送付先住所、宛名を明記した封筒（長形3号（12.0cm×23.5cm））を提出してください。</p> <p>③論文（論文審査用）・・・別紙「論文作成要領」に基づき、論文を作成し、提出してください。</p>
申込先	<p>鳥取県教育委員会事務局教育総務課 〒680-8570 鳥取市東町一丁目271 鳥取県庁第2庁舎5階 電話：(0857)26-7578</p> <p>〔持参により申し込む場合〕 提出書類を作成の上、上記の鳥取県教育委員会事務局教育総務課へご持参ください。</p> <p>〔郵便又は信書便により申し込む場合〕 上記の宛先へ送付してください。 ※封筒の表に赤字で「学芸員受験」と書いてください。 ※郵便で申し込む場合は、特定記録によるのが確実です。（郵便局又は信書便事業者で交付される受領証等は、受験票が届くまで大切に保管しておいてください。）</p>
受験票の交付	<p>受験票は、後日郵便により送付しますが、2月5日（金）までに到着しないときは、鳥取県教育委員会事務局教育総務課に問い合わせてください。</p>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1次試験で提出していただいた論文は返却しません。</li> <li>・最終合格者決定後、採用までに受験資格確認のため、職歴証明書等を提出していただく場合があります。</li> <li>・申込書、論文等の記載事項に虚偽があると、この試験に合格されても採用されない場合があります。</li> </ul>

## 10 個人情報の取扱いについて

本試験実施に際して収集する個人情報については、採用者の選考等採用手続以外には利用しません。

### 受験申込書記載要領

- 1 記載事項に不正があると受験が無効となる場合があります。
- 2 黒又は青のボールペン又は万年筆を用い、※欄を除くすべての欄にもれなく記入してください。ただし、「別紙」で作成する書類（職歴等）は除きます。  
該当する口の中には0印を付けて、その他の該当する項目は○で囲んでください。
- 3 現住所及び緊急連絡先は、棟、号室まで正確に記入してください。携帯電話のある場合はその番号も記入してください。  
緊急連絡先が現住所と同じ場合は、「同上」と記入してください。  
なお、この現住所に試験結果通知を送ります。転居予定がある場合は、その旨を余白に記入し、試験結果通知の宛先を明示してください。
- 4 学芸員資格は、取得年月日を記入してください。
- 5 職歴は、応募される職種（担当）に関連する職歴をすべて記入してください。なお、勤務先名等が5以上あるために作成される「別紙」は、ワープロソフトで作成（A4判縦長用紙に横書きで、紙面右上部に氏名を記入すること。）していただいで結構です。
- 6 業績（論文等）は、大学（学部）卒業論文以降の全ての業績について、別紙（様式不問）にて作成して添付してください。（詳細は、受験申込書の当該欄に記載したとおり。）
- 7 身体に障がいのある方で、車イスの使用など試験実施時に何か配慮が必要な場合は、連絡事項欄に記入してください。

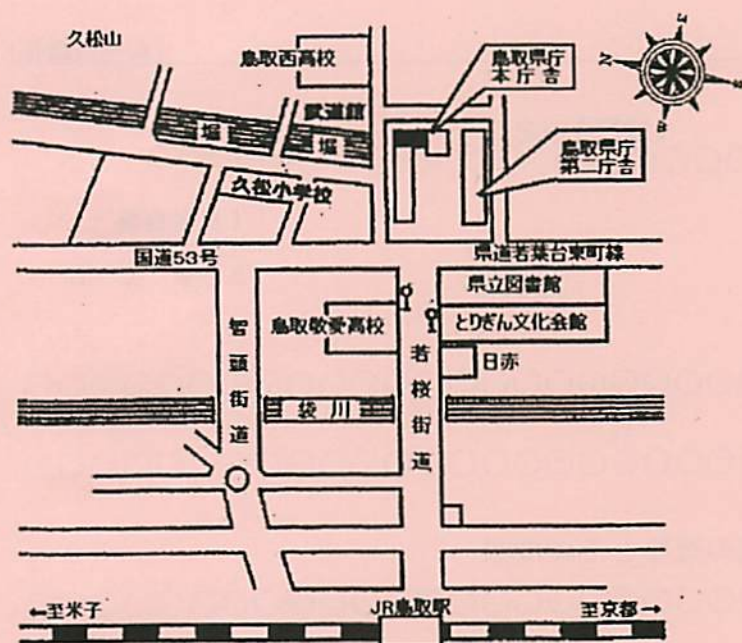


## 試験に関する注意事項

- 1 2次試験当日は、必ず試験開始時刻までに掲示や係員の指示に従って試験室に入室してください。原則として、遅刻者は受験できません。
- 2 受験の際は受験票、筆記用具（HB又はBの鉛筆若しくはシャープペンシル、消しゴム）及び必要に応じて昼食を持参してください。  
時計を持参する場合は、計時機能だけのものに限ります。携帯電話を時計として使用することは認めません。

## 試験会場案内図

### 鳥取県庁周辺図



※会場へは、鉄道、バス等の公共交通機関を利用してください。  
※公共交通機関の利用の際は、携帯電話やパソコンから出発地・目的地を入力するだけで最も便利な経路（バス路線、乗車・下車する駅・バス停等）が最新ダイヤの運行時刻付きで表示される「バスネット」(<http://www.i-kisaki.jp>)が便利ですので御利用ください。